

南吉ピアノと政吉ヴァイオリンによるコンサート

新美南吉とヴァイオリンの音楽

～ 残された日記を手がかりに ～

ラジオで雪の夜にふさはしいヴァイオリンの獨奏をやつてゐた
(バイオリン獨奏は尤もどんな夜にだつてふさはしいのだが)

昭和15年1月10日、南吉の日記にみられる言葉です。

南吉はどのような音楽を聴いていたのでしょうか。

南吉が生きた時代を知る2台の楽器－南吉ピアノと政吉ヴァイオリンが、
安城で再び出会い共演いたします。

また、政吉ヴァイオリンの製作者・鈴木政吉研究の第一人者である
井上さつき教授（愛知県立芸術大学）を特別講師としてお招きし、
お話をうかがいます。

Program

- ♪ チャイコフスキー：《アンダンテ・カンタービレ》
- ♪ 鈴木鎮一：《前奏と名古屋の子守唄》
- ♪ ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第9番op.47《クロイツェル》第1楽章
…他



お話&ピアノ
かとう きお
加藤 希央

愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻ピアノコース卒業。同大学大学院音楽研究科

博士前期課程(音楽学領域)修了。優秀学生賞、平成26年度長久手市長賞受賞。第13回日本修士論文賞佳作選出。ソロ、室内楽にて国内外のコンサートに出演。至学館大学・桜花学園大学・名古屋女子大学非常勤講師。新美南吉の教え子である祖母のもと「南吉と音楽」研究に従事。



ヴァイオリン&ヴィオラ
えがしら まや
江頭 摩耶

愛知県立芸術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。桑原賞、中村桃子賞受賞。

フィンランド国立シベリウスアカデミーを最優秀の成績で修了。これまでにラハティ市交響楽団、シベリウスアカデミー非常勤講師、ポルト・カサダムジカ交響楽団第二コンサートマスター、愛知県立芸術大学非常勤講師等を歴任。2015年から毎年モザンビークに招聘され、マプトクラシック音楽祭に出演。現地のNPO団体シキツイプロジェクトにて継続的に青少年の演奏指導に携わっている。



特別講師
いのうえ
井上 さつき

愛知県立芸術大学音楽学部教授。慶應義塾大学・明治学院大学・東京藝

術大学非常勤講師。東京藝術大学大学院修了。論文博士。パリ・ソルボンヌ大学修士課程修了。専門は近代フランス音楽史と日本の洋楽器受容史。著書に『パリ万博音楽案内』(1998)、『音楽を展示するーパリ万博1855-1900』(2009)、『フランス音楽史』(共著、2010)、『日本のヴァイオリン王ー鈴木政吉と幻の名器』(2014)など。

2/11 火・祝

アンフォーレ本館 1階ホール

13:30開場 / 14:00開演

一般(中学生以上)

※小学生は保護者同伴

200名

(入場無料・要申し込み)

申し込み

令和元年12月18日(水)より開始

(平日は午前9時～午後8時、土日祝日は午後6時まで)

(休館日を除く(火曜日、第4金曜日、年末年始))

申し込み方法

電話・ファクス・メールにて、氏名・電話番号を添えて

アンフォーレ課まで(申し込み順にて受付、定員になり次第締め切り)

問い合わせ

安城市アンフォーレ課(安城市図書館情報館内)

Tel. 0566-76-6111 Fax. 0566-77-6066

E-mail. tosy@city.anjo.lg.jp